

重点目標一覧表

担当部局名

市民まちづくり推進部・上田地域自治C

【令和7年度重点目標】

重 点 目 標	地域内分権の推進に向けた地域主体の自治の確立	各部局の 自己評価	○
具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
1	① 地域協議会の今後のあり方の検討（継続） (1) 地域協議会での「住民自治組織と地域コミュニティとの連携と役割分担の可能性について」の検討結果を踏まえ、住民自治組織の今後の役割について検討し、方向性を確立 (2) 地域協議会での「地域協議会の設置単位及び委員数等の見直し」検討結果を踏まえ、庁内合意形成を図りながら、令和8年度以降の地域協議会のあり方を検討し、その結果に応じて条例改正を協議	(1) 10月5地域協議会からの意見書提出 有識者との意見交換会 2回実施 有識者から提言の報告 (2) 条例改正による地域協議会の委員 数、再任、役割の見直し、組織の 再編	
	② 住民自治組織の設立促進と組織運営、活動の支援 (1) 未設置となっている中央地域の2地区(中央、東部地区)について、設立に向けた協議の継続支援及び、組織体制のあり方についての検討を推進 (2) 設立済みの住民自治組織の皆さんが安心して活動できるよう、市民活動保険の公費加入を検討	(1) 中央地域の2地区を担当する組織の 見直しを実施 東部地区住民自治組織研究委員会 への定期的な相談・説明の実施 (2) 県内の導入市へ先行事例を調査、 方針の検討を継続	
	③ 地域担当職員、協働推進員の機能向上 (1) 住民自治組織や市民活動団体の活動を支援するための、地域担当職員、協働推進員の役割の明確化に向けた検討 (2) 各地域振興課長、政策幹を中心とした、地域活動拠点機能の強化に向けた検討	(1) まちづくり体制の見直しに合わせ て、地域担当職員や協働推進員の 役割について、検討を実施 (2) 地域活動拠点機能を強化するた めの方策について、検討会議を開催 し共通認識を形成 会議2回開催	
	④ 【豊殿、塩田、川西地域自治センター】 (1) 住民自治組織(各地区まちづくり協議会等)が取り組む事業への支援 (2) 右岸・左岸地域協議会及び地区自治会連合会の活動を支援 (3) 施設内全照明のLED化工事の実施	(1) 各組織が開催した役員会、運営委員会、 部会等に参加し地域活動を支援 (2) 右岸・左岸地域協議会を7回開催、 各自治連の要望事項の取りまとめと行政 懇談会の開催を支援 (3) 豊殿、塩田地域自治センターのLED化工 事完了 (川西地域自治センター：工期延長により 翌年度へ事業繰越)	

【令和8年度重点目標】

1	重 点 目 標	自治基本条例に基づくまちづくりの推進	
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
	① まちづくりの方向性の明示 (1) 「協働のまちづくり指針」の改定 (2) まちづくり講演会の開催	① (1) 地域協議会等における市民の意見を反映した指針の改定 (2) 地域や市民への周知を図るための講演会を開催	
	② 「対話」を基調とした、持続可能なまちづくり推進体制の確立 (1) 地域担当職員（政策幹・担当）を中心とした、地域内の課題共有体制の構築 (2) 地域活動の「棚卸し」と地域コミュニティの特性に応じた役割分担の検討	② (1) 地域活動拠点の整備、機能の強化に向けた研究、定期的な地域政策幹・地域担当職員との検討会議開催、庁内関係者との体制検討・調整 (2) 地域振興政策幹、地域担当職員と自治会や住民自治組織との検討会議開催	
2	重 点 目 標	移住・定住・交流によるまちづくりの推進	
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
	① ふるさと納税制度の推進 (1) 庁内連携及び官民連携による事業者開拓 (2) 体験型返礼品の拡充 (3) 庁内戦略会議の実施	① 寄附件数及び寄附金額 4.5万件、10億円 (1) 返礼品の追加、ブラッシュアップ (2) 10件以上 (3) 10回以上	
	② 移住定住の推進 (1) 移住相談会の開催及び移住関連イベントへの参加 (2) 移住体験ツアーの実施 (3) 地域おこし協力隊員との連携強化 (4) UIJターン就業・創業移住支援事業費補助金の活用	② 行政サポートによる移住者数 120人 (1) 10回以上 (2) 1回以上 (3) 2回以上 (4) 20件	
3	重 点 目 標	縁づくり事業の推進	
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
	③ 縁づくり事業の推進 (1) 婚活交流会等の開催 (2) 結婚新生活補助事業補助金の活用	③ 婚姻数 550件 (1) 4回 (2) 14件	

重点目標 自治会や市民活動団体との協働による活力ある地域づくりの推進

各部局の
自己評価

○

重 点 目 標	自治会や市民活動団体との協働による活力ある地域づくりの推進	各部局の 自己評価	○
具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
2	① 自治基本条例の見直し (1) 自治基本条例検証委員会を設置し、委員会において条例見直しの必要性を検証 (2) 自治基本条例見直し庁内検討会において、前回見直しからの取組状況の把握・確認を行い、検証委員会からの意見に対して市の対応を検討	(1) 自治基本条例検証委員会を5回開催 提言書をもとに条例の見直しを行 い、各条文を解説した「逐条解 説」を改訂 (2) 庁内検討会を1回開催 検証委員会に条文担当課も同席 し、直接意見を聴取、逐条解説に 反映	
	② まちづくりの担い手となる人材や団体の発掘・育成 (1) まちのアトリエを活用し情報を発信 (2) 人材の有効活用に向けた人材バンク等の取組を検討	(1) 自主作品展示3回、ワークショップ 5回、企画展3回開催 (2) 市内大学関係者等と座談会を定期 開催	
	③ 自治会活動への多面的支援 (1) 自治会のデジタル化（DX化）推進 (2) 自治会ホームページの充実及び、災害時の伝達情報手段の確保や訓練の実施 (3) 自治会によるコミュニティ活動への支援	(1) 市政三者懇談会の議題として自治 会連合会と検討協議、部局懇談会2 回開催、情報配信DX推進庁内会議 において手法を検討 (2) 自治会連合会ホームページの更新 を働きかけるとともに、防災訓練 の一環として、自治会役員を対象 に、メール配信システムを活用し た訓練を2回実施 登録自治会 231/241（95.8％） (3) 自治会要望の計画通り実施。各種 補助事業の見直しを行うための基 礎資料の作成に着手	
	④ 住民主体のまちづくり活動への支援 (1) 活力あるまちづくり支援金による支援 (2) 上記活動の財源確保に向けた地域振興事業基金の運用基準の見直しの検討や、運用益確保の取組	(1) 令和7年度25件を採択 （全市枠：12件、地域枠10件、重 点事業3件） (2) 1銘柄2億円を購入 1銘柄1億円の買替 約2,981万円の運用益を確保	

重点目標 移住・定住・交流によるまちづくりの推進

具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等
2	① ふるさと納税制度の推進 (1) 庁内連携及び官民連携による事業者開拓 (2) 体験型返礼品の拡充 (3) 庁内戦略会議の実施	① 寄附件数及び寄附金額 4.5万件、10億円 (1) 返礼品の追加、ブラッシュアップ (2) 10件以上 (3) 10回以上
	② 移住定住の推進 (1) 移住相談会の開催及び移住関連イベントへの参加 (2) 移住体験ツアーの実施 (3) 地域おこし協力隊員との連携強化 (4) UIJターン就業・創業移住支援事業費補助金の活用	② 行政サポートによる移住者数 120人 (1) 10回以上 (2) 1回以上 (3) 2回以上 (4) 20件
	③ 縁づくり事業の推進 (1) 婚活交流会等の開催 (2) 結婚新生活補助事業補助金の活用	③ 婚姻数 550件 (1) 4回 (2) 14件

重点目標一覧表

担当部局名

市民まちづくり推進部・上田地域自治C

【令和7年度重点目標】

重点目標	人権が尊重され誰もが等しく参画できる地域社会形成への意識醸成	各部局の自己評価	◎
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		
達成状況・達成度			
3	① 平和啓発事業の実施、推進 (1) 平和の灯モニュメント設置、平和学習及び平和祈念事業 (2) 原爆パネル展の実施	(1) 実行委員会による検討を経て、平和の灯モニュメント設置、市民参加による除幕式、平和の鐘打鐘事業（184人）、中学生を中心とした広島訪問団による平和学習、平和祈念事業（被爆ピアノと被爆樹コカリナコンサート、映画上映会・300人）を実施 (2) 7月から8月にかけて、原爆パネル展を10か所で開催	
	② 人権等に関する支援・相談体制の整備・充実 (1) 人権擁護委員による人権相談 (2) あらゆる差別に関する相談	(1) 人権に関する特設相談を各地域で開設、常設相談を週3回開設 (2) 隣保館（4館）及び部落解放同盟上田市協議会において相談窓口を開設	
	③ 男女共同参画啓発事業の推進 (1) うえだカラフルプランの周知及び市民協働による男女共同参画意識の啓発 (2) 市民フェスティバルの開催 (3) 各地域の女性団体合同事業・研修会への参加 (4) 講演会、講座の開催 (5) 男女共同参画推進事業者表彰の実施	(1) 関係団体と協働で長野大学男女共同参画ゼミに参加 丸子地域自治会長会にて男女共同参画推進について説明会を実施 産業ミライフェスにて男女共同参画推進事業者表彰受賞事業者のパネルを掲示 (2) 実行委員会を設置し、「私たちの暮らしとジェンダー」についての講演会を開催（11月） (3) 2つの女性団体がそれぞれ5回参加 (4) よくわかるLGBTQ+講座等、講座を5講座開催 (5) 7事業者を表彰	
	④ 市民プラサ ⁺ ・ゆう事業の推進 (1) 主催講座として資格取得講座等の開催 (2) 女性相談員によるなんでも相談及び女性弁護士による法律相談の実施	(1) FP3級資格取得支援講座等、講座を7回開催 (2) 女性相談員による相談（週2回） 女性弁護士による相談（奇数月1回 偶数月2回）	

【令和8年度重点目標】

重 点 目 標

一人ひとりの人権が尊重される社会の実現

具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
① 人権等に関する支援・相談体制の整備・充実 (1) 人権擁護委員による人権相談 (2) あらゆる差別に関する相談	① (1) 常設相談及び特設相談の開設 (2) 隣保館での相談窓口開設
② 平和啓発事業の実施、推進 (1) 市民一人ひとりの平和意識を醸成・啓発するための取組の実施 (2) 原爆パネル展の実施	② (1) 平和の灯モニュメントの活用 「平和の鐘を鳴らそう」の開催 (2) 原爆パネル展の開催 10か所
③ 男女共同参画啓発事業の推進 (1) うえだカラフルプランの周知及び市民協働による男女共同参画意識の啓発 (2) 市民フェスティバルの開催 (3) 各地域の女性団体合同事業・研修会への参加 (4) 講演会、講座の開催 (5) 男女共同参画推進事業者表彰の実施	③ (1) 関係団体等との協働による男女共同参画の啓発事業を実施 (2) 市民フェスティバルの開催 (3) 女性団体の研修会等の参加1回以上 (4) 講演会、講座の開催 5回以上 (5) 事業者表彰 2団体以上
④ 第5次上田市男女共同参画計画策定 (1) 計画策定に向けた審議会開催等	④ (1) 男女共同参画推進委員会開催（審議会5回） パブリックコメントの実施
⑤ 市民プラサ ⁺ ・ゆう事業の推進 (1) 主催講座として資格取得講座等の開催 (2) 女性相談員によるなんでも相談及び女性弁護士による法律相談の実施	⑤ (1) 資格取得支援講座等の開催 7講座以上 (2) 女性相談員による相談 週2回 女性弁護士による法律相談 偶数月1回・奇数月2回

3

重点目標	移住・定住・交流によるまちづくりの推進	各部局の 自己評価	○
具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
4	① 移住定住の推進 (1) 移住相談会の開催及び移住関連イベントへの参加 (2) 移住体験ツアーの実施 (3) 地域おこし協力隊員との連携強化 (4) UIJターン就業・創業移住支援事業費補助金の活用	① 行政サポートによる移住者数 138人 (1) 28回実施 (2) 2回実施 (3) 6回連携 (4) 22件交付決定	
	② 縁づくり事業の推進 (1) 婚活交流会等の開催 (2) 結婚相談員向けセミナー等の開催 (3) 結婚新生活補助事業補助金の活用	② 婚姻数 542件 (1) 5回実施 (2) 1回実施 (3) 27件交付決定	
	③ ふるさと納税制度の推進 (1) 庁内連携及び官民連携による事業者開拓 (2) 新規ポータルサイト導入の検討 (3) 正しい制度運用の徹底	③ 寄附件数及び寄附金額 21,886件、484,078千円（決算額） (1) 31事業者、1,202品の返礼品を新規追加 (2) 11件のポータルサイトを新規導入 (3) 4回実施	

重 点 目 標	デジタル技術を活用した市民サービスと業務の改善	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
4	① マイナンバーカード保有枚数率の向上 （1）予約制での申請・交付受付の実施 （2）施設等へ職員訪問による申請受付の実施	① マイナンバーカード保有枚数率 82.2% （1）月2回（第2土曜日、最終日曜日） （2）要望を受けて実施（6件）
	② コンビニエンスストアでの証明書交付比率の向上 （1）本庁舎へのマルチコピー機の導入と利用促進 （2）Webページや広報等でコンビニエンスストアで証明書が取れることを周知	② （1）コンビニ交付比率41.2% （2）広報うえだ掲載（年2回）
	③ 「引越し手続きオンラインサービス」の利用率向上 （1）Webページや広報等で周知 （2）窓口での情報提供 （3）イベントでのチラシ配布等による広報	③ 転出届のオンライン申請利用率 31.2% （1）2回 （2）来庁者の手続き時に実施 （3）二十歳を祝う式等で実施
	④ 書かない窓口の充実による市民サービスの向上 （1）来庁者の負担軽減 ・ 来庁者の待ち時間や手続き時間の短縮、申請書への記入の削減 （2）窓口業務の標準化・円滑化 ・ 窓口手続きの流れを整理・標準化による、混雑の緩和や手続きの円滑化	④ （1）（2）受付後10分以内に案内できた届出の割合の向上（各月平均2%）

重点目標一覧表

担当部局名	市民まちづくり推進部・上田地域自治C
-------	--------------------

【令和7年度重点目標】

5	重点目標	デジタル技術を活用した市民サービスの向上と業務の効率化	各部局の自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
	① マイナンバーカード保有枚数率の向上 (1) 施設や戸別訪問に出向き出張申請受付を実施 (2) 毎月2回、第2土曜日と最終日曜日に申請・交付受付を予約制で実施 ② コンビニエンスストアでの証明書交付比率の向上 (1) コンビニエンスストアでの証明書取得の利便性を窓口やＨＰ、広報誌等で周知強化 ③ 「引越し手続オンラインサービス」利用率の向上 (1) オンライン（マイナポータル）上で転出届の手続きができること、利便性をＨＰ・広報誌等で周知強化 (2) 市民サービス窓口等でオンライン申請の情報提供 ④ 書かない窓口の充実 (1) 申請書自動作成システム「マイナビット」導入 (2) 「書かない窓口システム」の積極的な活用		① マイナンバーカード保有枚数率 80.8% (1) 出張申請 9回（内個人宅2件） 申請受付 60件 (2) 臨時窓口 25回実施（手続件数 1,603件） ② コンビニでの証明書 交付比率 3月末 36.2% (1) ・広報3月号へ掲載 ・本庁舎内マルチコピー機の導入準備（R8.9～稼働予定） ③ 転出届のオンライン申請利用率 3月末 26.2% (1) ・広報3月号へ掲載 ・行政チャンネル番組内での取扱い (2) ・二十歳を祝う会でのチラシの配布 ・窓口来庁者へのフロアマネージャーによる直接案内 (1) 6台導入（市民課、丸子、真田） (2) ・処理時間短縮のためシステムの画面表示の改善 ・今後の利用拡大に向け、引き続きベンダーと協議	
6	重点目標	外国籍市民の社会参加の促進による多文化共生のまちづくりの推進	各部局の自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
	① 「上田市多文化共生推進協会」を核とした多文化共生事業の推進 ② 多文化共生のまちづくりの市民理解の浸透と自立支援の促進 ③ 「にほんごアムアム」（日本語教室）による学びの場の提供 (1) 外国人全ての年齢を対象とした日本語教室の提供 (2) 日本語支援者の養成及びスキルアップ ④ 外国籍市民への情報提供と相談窓口の継続 (1) 多言語広報紙の発行 (2) 多言語相談体制の強化 ⑤ 外国人集住都市会議との連携 ⑥ 上田市多文化共生のまちづくり推進指針の見直し検討		① 総会、理事会2回、交流部会6回、学習部会8回 ② 多文化交流フェスタ303人参加 異文化理解講演会34人参加 ③ (1) のべ大人325人、子ども328人参加 (2) 日本語支援者養成講座22人参加 スキルアップ養成講座17人参加 ④ (1) 毎月発行 (2) 相談件数5,374件 ⑤ オンライン会議8回参加 外国人集住都市会議そうじゃ2025実施 ⑥ 2回	
7	重点目標	犯罪や消費者トラブル、交通事故のない安心安全なまちづくり	各部局の自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
	① 特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施 (1) 警察等関係機関・団体との情報共有による効果的な未然防止策の推進 (2) 多様な媒体による高齢者から若年層までを対象とした啓発活動の実施 (3) 特殊詐欺等被害防止対策機器の普及促進 (4) 特殊詐欺等被害防止、消費者トラブル被害防止に関する出前講座 ② 子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進 (1) 交通安全運動の実施 (2) 高齢者を対象とした夜光反射材の配付 (3) 交通安全教室の実施 (4) 高齢者を対象とした自転車用ヘルメットの着用促進と市民全体に向けたヘルメット着用の周知・啓発の実施 (5) 長野県民交通災害共済加入率の向上 ③ 自治会等との協働による防犯意識の高揚と被害防止の推進 (1) 地域安全運動の実施 (2) 防犯パトロールの実施 (3) 青色回転灯防犯パトロール車による、小中学校の下校時間帯に合わせたパトロールの実施 (4) 防犯指導員への指導の充実 (5) 地区防犯協会の設立の推進		(1) 被害防止連絡協議会 1回開催 未然防止を図る連携会議 1回開催 (2) 広報紙による啓発 4回 市メール配信による注意喚起（63回） 大学生への啓発リーフレットの配布（約640人） (3) 3月末までの申請 70件 (4) 15回実施 (1) 4回実施 (2) 800人 (3) 135回 (4) 3月末までに購入費補助申請91件 (5) 加入率48.0% (1) 秋、年末と2回実施 (2) 関係機関団体と駅前パトロールを13回実施 (3) 84回実施 (4) 研修会の開催 2回 (5) 7地区	

【令和8年度重点目標】

5	重点目標	多文化共生のまちづくりの推進と外国籍市民の社会参加支援の促進
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	
	① 多文化共生推進体制の構築・強化	① (1) 多言語相談ワンストップセンターの充実（多言語対応職員による相談対応・情報発信） (2) 外国籍市民を対象とした業務に関する庁内関係課との連携 (3) 地域や学校等、各団体との連携事業への外国人の参画促進 (4) 多文化共生都市会議との連携 (5) 上田市多文化共生のまちづくり推進指針の見直し検討
	② 外国籍市民の自立と社会参加の促進	② (1) 市民向け講演会や外国籍市民への交流の場づくり等による多文化共生理解の深化 (2) 外国籍市民の自立と社会参加を促す講座開催 (3) 災害時の行動における基礎的知識の提供
	③ すべての年代の外国籍市民への教育・学習支援	③ (1) 日本語コーディネーター配置による「にほんごアムアム」（日本語教室）の充実 (2) 教育委員会と連携した外国籍児童・生徒への日本語学習支援 (3) 日本語支援者の養成及びスキルアップ
6	重点目標	犯罪や消費者トラブル、交通事故のない安心安全なまちづくり
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	
	① 特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施	① (1) 警察等関係機関・団体との情報共有による効果的な未然防止策の推進 (2) 多様な媒体による高齢者から若年層までを対象とした啓発活動の実施 (3) 特殊詐欺等被害防止対策機器の普及促進 (4) 特殊詐欺等被害防止、消費者トラブル被害防止に関する出前講座
	② 子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進	② (1) 交通安全運動の実施 (2) 高齢者を対象とした夜光反射材の配付 (3) 交通安全教室の実施 (4) 自転車用ヘルメットの着用促進と自転車交通ルール・啓発の実施 (5) 長野県民交通災害共済手続きの電子化の周知と加入率の向上
	③ 自治会等との協働による防犯意識の高揚と被害防止の推進	③ (1) 地域安全運動の実施 (2) 防犯パトロールの実施 (3) 青色回転灯防犯パトロール車による、小中学校の下校時間帯に合わせたパトロールの実施 (4) 防犯指導員への指導の充実